

2022年12月2日
株式会社日本政策金融公庫

仕入価格が「上昇した」と回答した企業は約8割にのぼる一方で、 販売価格を「引き上げた」と回答した企業は約4割にとどまる

価格動向に関するアンケート調査結果
(生活衛生関係営業の景気動向等調査特別調査結果2022年7～9月期)

<仕入価格動向>

- 仕入価格が前年に比べて「上昇した」と回答した企業割合は76.6%と、前年調査を31.7ポイント上回った（2ページ）。
- 仕入価格上昇の経営悪化への影響は、「影響がある」と回答した企業割合が90.7%と、9割超を占めた（4ページ）。
- 今後1年間の仕入価格の見通しは、「上昇する」と回答した企業割合が77.4%と、7割超を占めた（5ページ）。

<販売価格動向>

- 販売価格を前年に比べて「引き上げた」と回答した企業割合は35.5%と、前年調査を22.8ポイント上回った（6ページ）。
- 今後1年間の販売価格の見通しは、「引き上げる」と回答した企業割合が43.5%と、前年調査を29.4ポイント上回った（8ページ）。

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 国民生活事業本部 生活衛生融資部 生活衛生情報支援グループ TEL：03-3270-1653（担当：和知、青木）
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

【調査の実施要領】

調査時点	2022年8月中旬			
調査方法	郵送調査			
調査対象	生活衛生関係営業 3,290企業			
有効回答企業数	3,129企業（回答率 95.1%）			
（業種内訳）	飲食業	1,432 企業	映画館	60 企業
	食肉・食鳥肉販売業	152 企業	ホテル・旅館業	180 企業
	冰雪販売業	54 企業	公衆浴場業	110 企業
	理容業	420 企業	クリーニング業	262 企業
	美容業	459 企業		

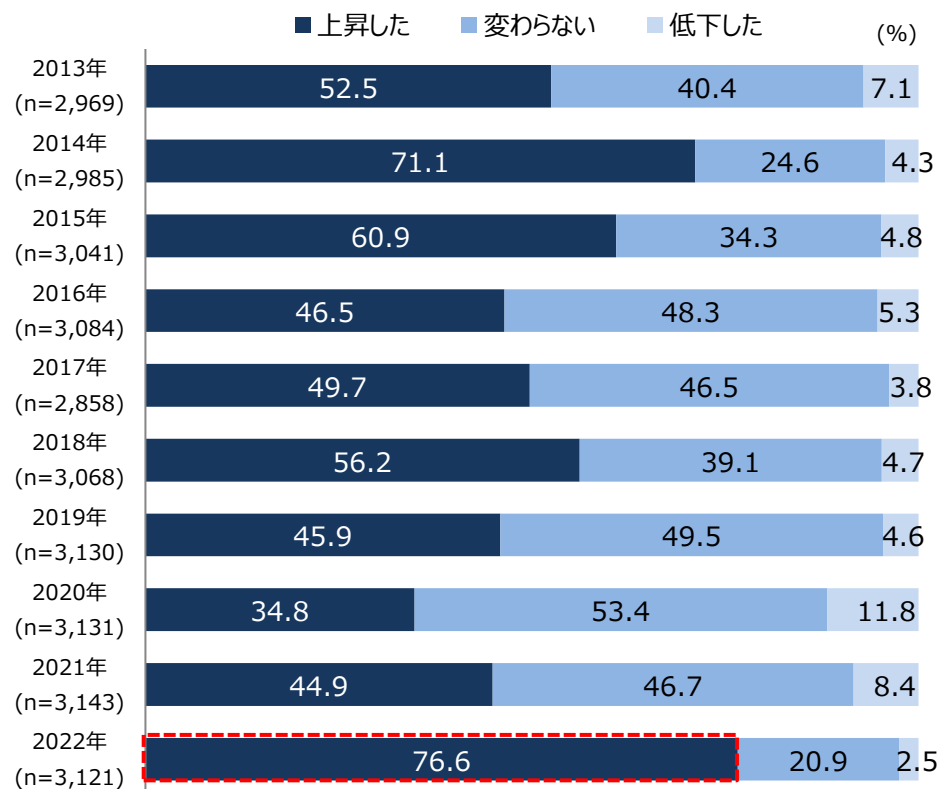
【本調査における留意事項】

- 2016年4～6月期調査から沖縄県の企業を調査対象に加えている。
- 比率の算出にあたっては、無回答を除いたものを母数としている。

1 仕入価格の動向

- 仕入価格が前年に比べて「上昇した」と回答した企業割合は76.6%と、前年調査を31.7ポイント上回った（図表1）。
- 業種別にみると、ホテル・旅館業が93.8%と最も高く、次いで、飲食業（92.3%）、食肉・食鳥肉販売業（90.8%）となっている（図表2）。

図表1 仕入価格の動向



※いずれの期も、前年同期（7～9月期）と比べた仕入価格の動向。

※回答割合は小数第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100にならない場合がある（以下同じ）。

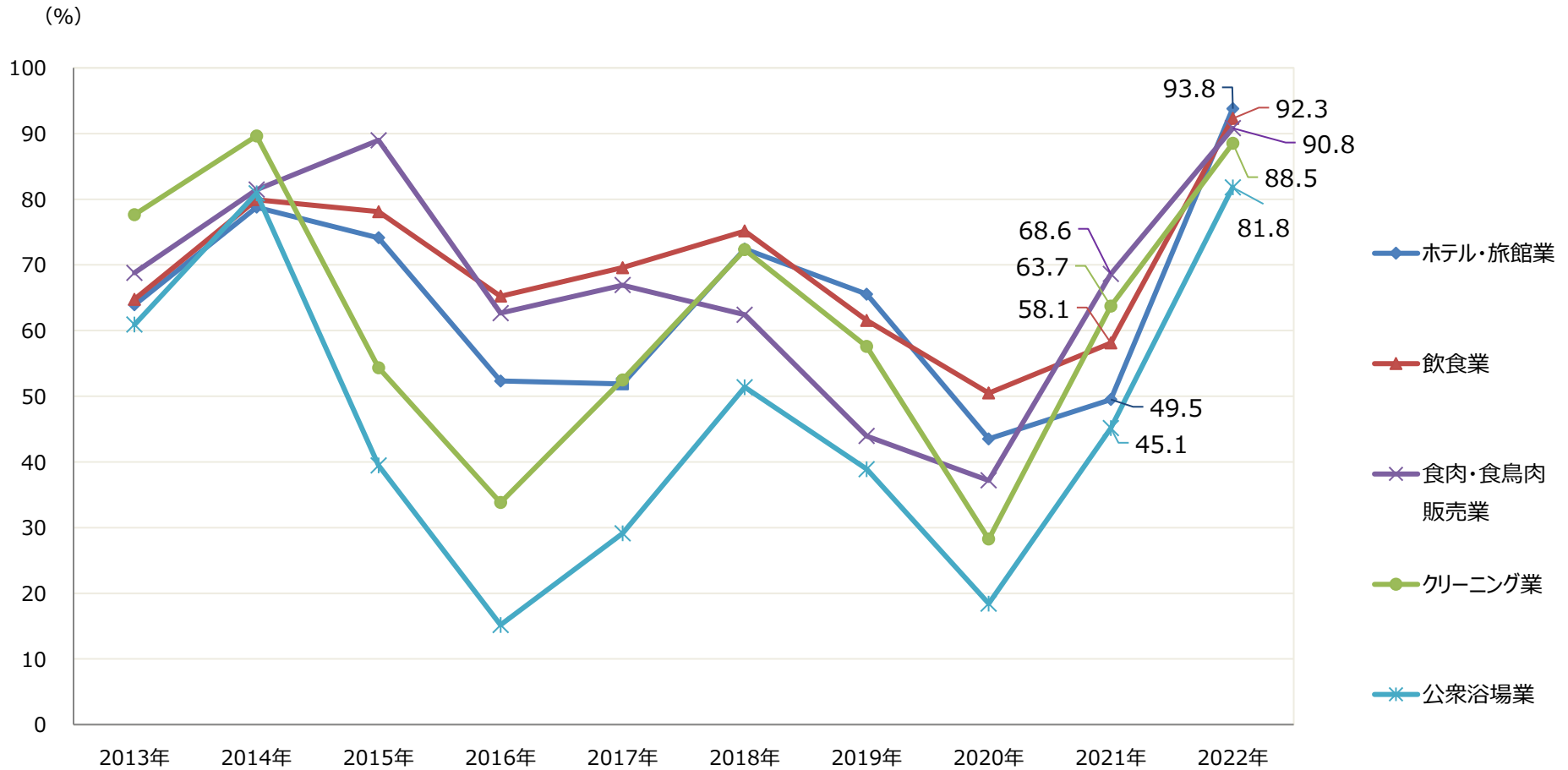
図表2 仕入価格の動向【業種別】

	上昇した (%)	変わらない (%)	低下した (%)
全体 (n=3,121)	76.6	20.9	2.5
飲食業 (n=1,428)	92.3	6.1	1.6
食肉・食鳥肉販売業 (n=152)	90.8	7.2	2.0
冰雪販売業 (n=54)	70.4	29.6	0.0
理容業 (n=419)	43.4	51.6	5.0
美容業 (n=458)	42.4	51.7	5.9
映画館 (n=60)	55.0	45.0	0.0
ホテル・旅館業 (n=178)	93.8	6.2	0.0
公衆浴場業 (n=110)	81.8	17.3	0.9
クリーニング業 (n=262)	88.5	10.3	1.1

※全体より5ポイント以上割合が高い項目を色掛け（青色）で表示（以下同じ）。

<参考> 「上昇した」と回答した企業割合が高い5業種の過去10年間の推移

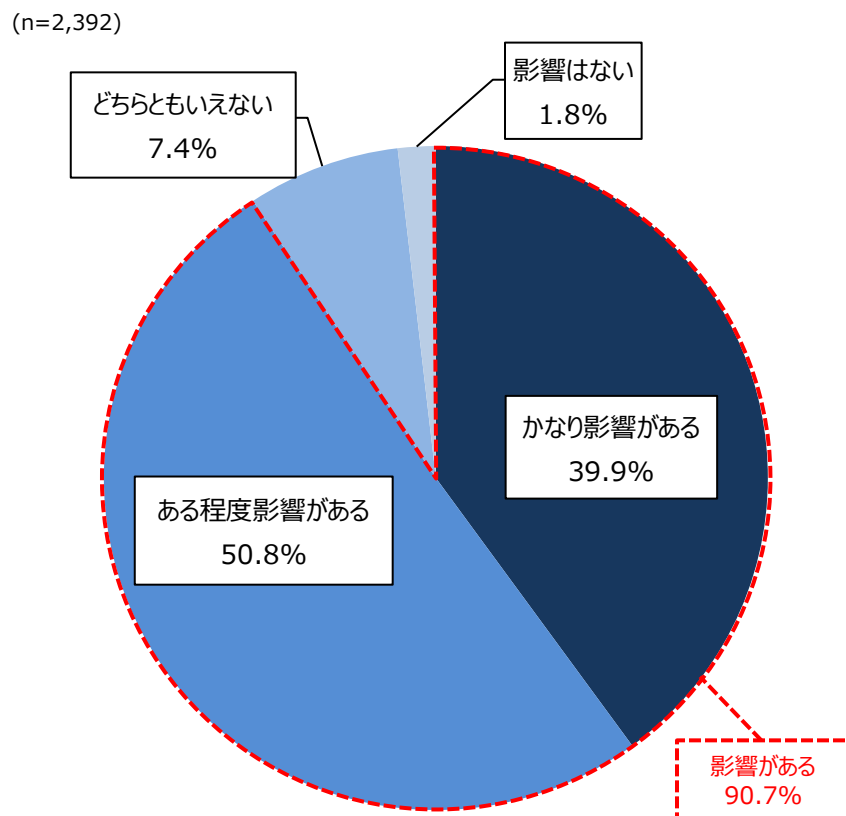
図表3 「上昇した」と回答した企業割合が高い5業種の過去10年間の推移



2 仕入価格上昇の経営悪化への影響

- 仕入価格上昇の経営悪化への影響は、「影響がある」（「かなり影響がある」「ある程度影響がある」の合計）と回答した企業割合が90.7%と、9割超を占めた（図表4）。
- 「かなり影響がある」と回答した企業割合を業種別にみると、公衆浴場業が50.0%と最も高く、次いで、クリーニング業（47.8%）、飲食業（45.8%）となっている（図表5）。

図表4 仕入価格上昇の経営悪化への影響



※仕入価格が「上昇した」と回答した企業に尋ねたもの。

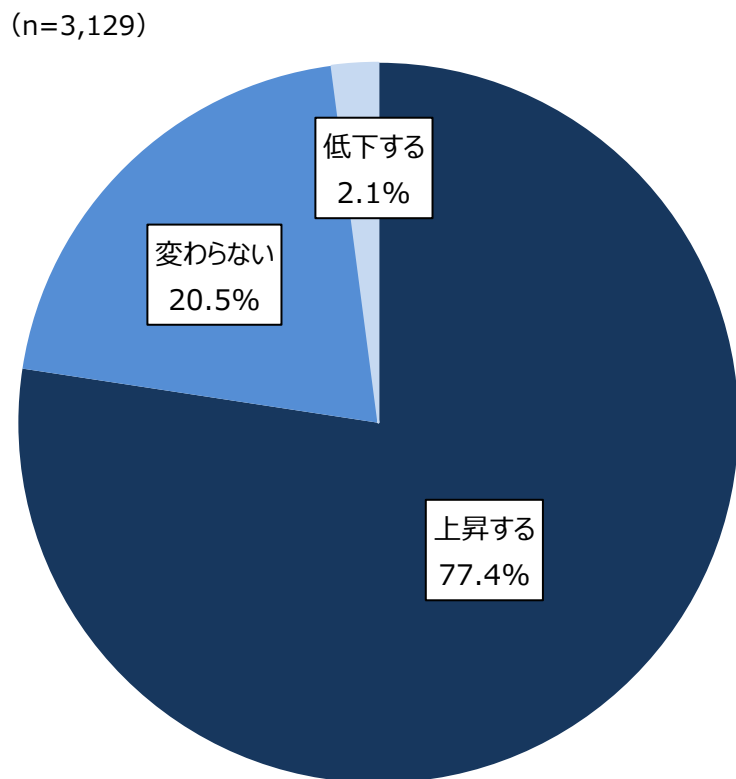
図表5 仕入価格上昇の経営悪化への影響【業種別】 (%)

	かなり影響がある	ある程度影響がある	どちらともいえない	影響はない
全体 (n=2,392)	39.9	50.8	7.4	1.8
飲食業 (n=1,318)	45.8	47.8	5.3	1.1
食肉・食鳥肉販売業 (n=138)	45.7	50.0	2.9	1.4
冰雪販売業 (n=38)	36.8	47.4	13.2	2.6
理容業 (n=182)	9.3	69.2	16.5	4.9
美容業 (n=194)	10.8	61.9	21.6	5.7
映画館 (n=33)	21.2	75.8	3.0	0.0
ホテル・旅館業 (n=167)	43.7	50.9	4.8	0.6
公衆浴場業 (n=90)	50.0	38.9	8.9	2.2
クリーニング業 (n=232)	47.8	46.1	4.3	1.7

3 今後1年間の仕入価格の見通し

- 今後1年間の仕入価格の見通しは、「上昇する」と回答した企業割合が77.4%と、7割超を占めた（図表6）。
- 業種別にみると、ホテル・旅館業が92.2%と最も高く、次いで、飲食業（89.2%）、食肉・食鳥肉販売業（82.9%）となっている（図表7）。

図表6 今後1年間の仕入価格の見通し



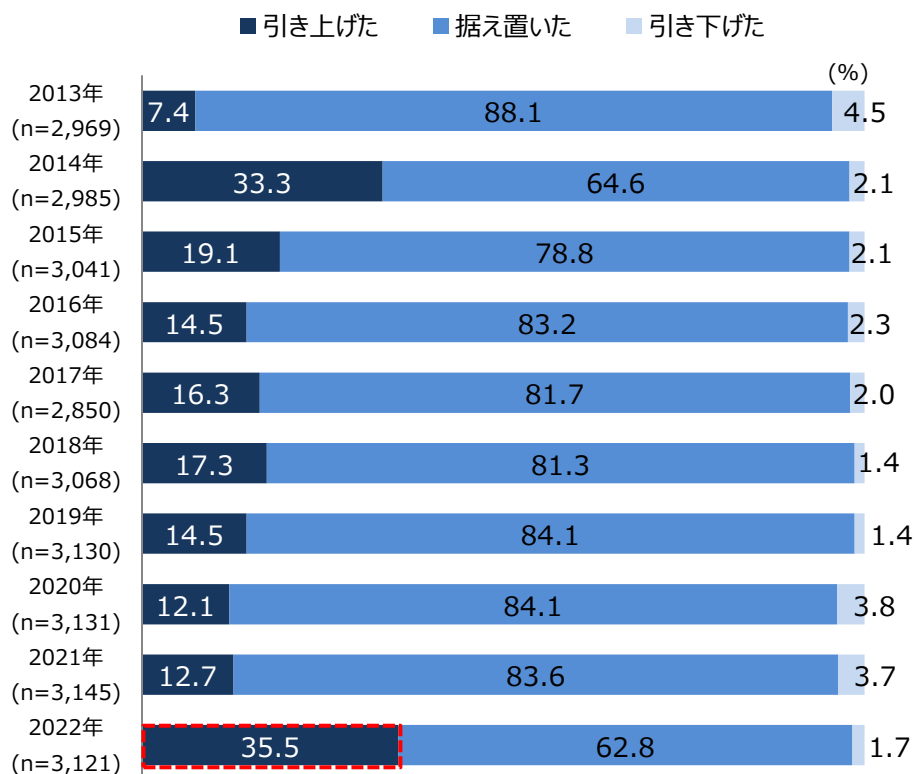
図表7 今後1年間の仕入価格の見通し【業種別】

	（%）		
	上昇する	変わらない	低下する
全体 (n=3,129)	77.4	20.5	2.1
飲食業 (n=1,432)	89.2	9.4	1.4
食肉・食鳥肉販売業 (n=152)	82.9	16.4	0.7
氷雪販売業 (n=54)	57.4	42.6	0.0
理容業 (n=420)	56.2	40.7	3.1
美容業 (n=459)	55.6	39.9	4.6
映画館 (n=60)	60.0	38.3	1.7
ホテル・旅館業 (n=180)	92.2	7.2	0.6
公衆浴場業 (n=110)	74.5	20.9	4.5
クリーニング業 (n=262)	80.9	17.9	1.1

4 販売価格の動向

- 販売価格を前年に比べて「引き上げた」と回答した企業割合は35.5%と、前年調査を22.8ポイント上回った（図表8）。
- 業種別にみると、食肉・食鳥肉販売業が70.4%と最も高く、次いで、ホテル・旅館業（48.9%）、クリーニング業（45.4%）となっている（図表9）。

図表8 販売価格の動向



※いずれの期も、前年同期（7～9月期）と比べた販売価格の動向。

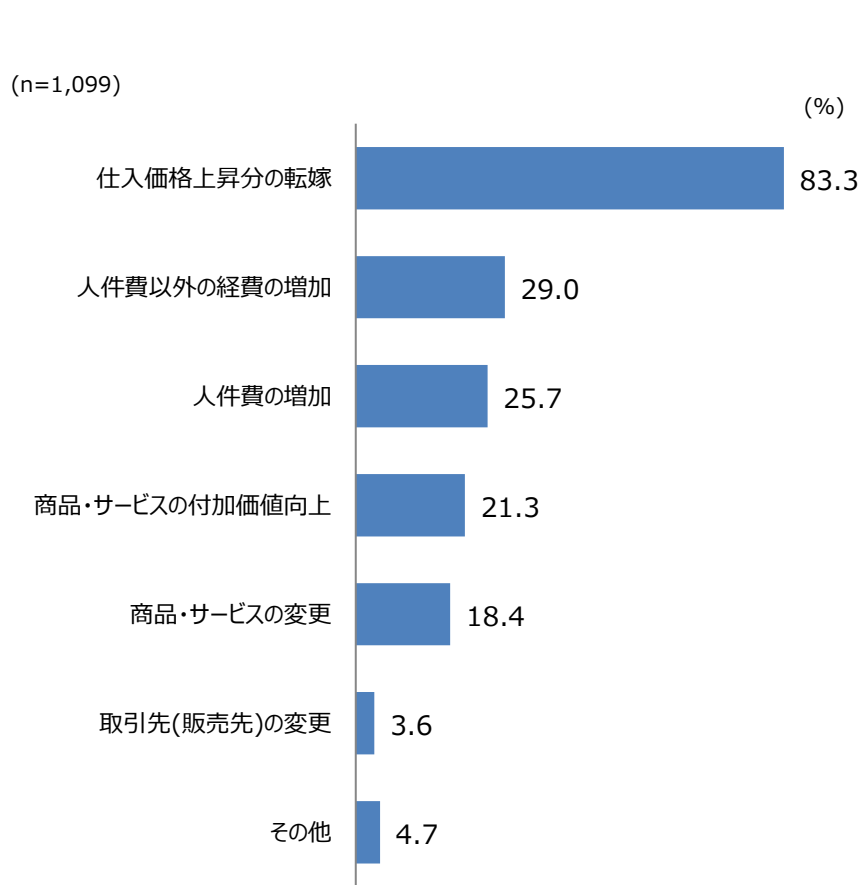
図表9 販売価格の動向【業種別】

	引き上げた (%)	据え置いた (%)	引き下げた (%)
全体 (n=3,121)	35.5	62.8	1.7
飲食業 (n=1,428)	42.8	55.5	1.7
食肉・食鳥肉販売業 (n=152)	70.4	29.6	0.0
氷雪販売業 (n=54)	42.6	53.7	3.7
理容業 (n=419)	11.2	87.8	1.0
美容業 (n=458)	15.3	82.3	2.4
映画館 (n=60)	28.3	71.7	0.0
ホテル・旅館業 (n=178)	48.9	48.3	2.8
公衆浴場業 (n=110)	24.5	73.6	1.8
クリーニング業 (n=262)	45.4	52.7	1.9

5 販売価格引き上げの理由

- 販売価格引き上げの理由は、「仕入価格上昇分の転嫁」と回答した企業割合が83.3%と最も高く、次いで、「人件費以外の経費の増加」(29.0%)、「人件費の増加」(25.7%)となった(図表10)。

図表10 販売価格引き上げの理由【複数回答】



※販売価格を「引き上げた」と回答した企業に尋ねたもの。

図表11 販売価格引き上げの理由【業種別、複数回答】

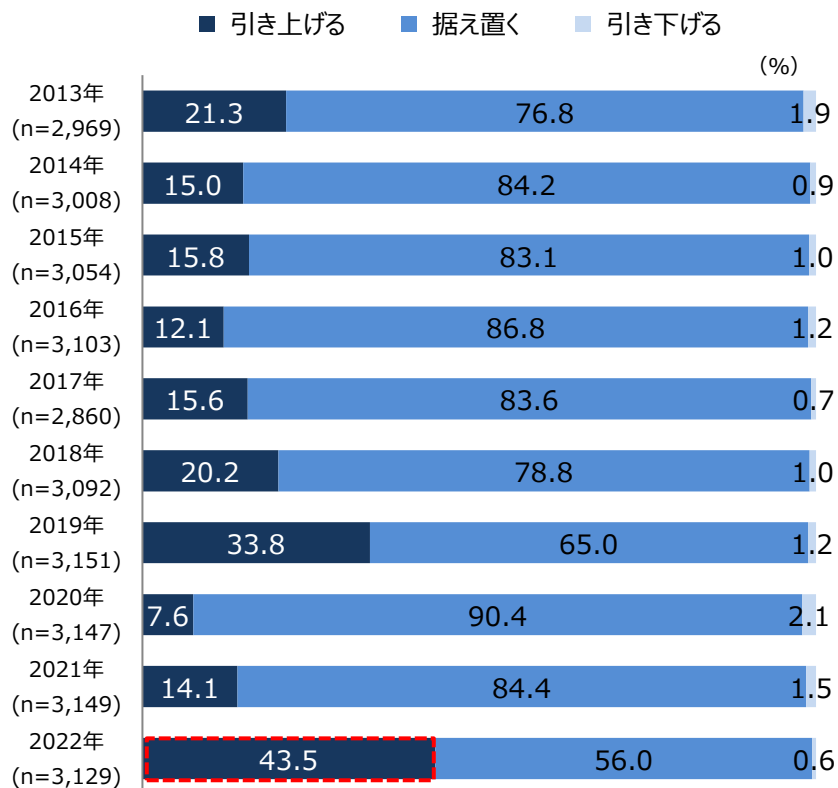
	仕入価格上昇分の転嫁	人件費以外の経費の増加	人件費の増加	商品・サービスの付加価値向上	商品・サービスの変更	取引先(販売先)の変更	その他
全体 (n=1,099)	83.3	29.0	25.7	21.3	18.4	3.6	4.7
飲食業 (n=606)	88.9	28.7	24.1	19.1	19.8	4.3	2.1
食肉・食鳥肉販売業 (n=107)	91.6	34.6	26.2	10.3	11.2	1.9	3.7
冰雪販売業 (n=23)	87.0	17.4	17.4	13.0	8.7	4.3	4.3
理容業 (n=46)	65.2	30.4	15.2	34.8	8.7	0.0	13.0
美容業 (n=68)	55.9	19.1	23.5	44.1	25.0	5.9	16.2
映画館 (n=17)	76.5	17.6	41.2	11.8	17.6	5.9	5.9
ホテル・旅館業 (n=86)	72.1	33.7	37.2	39.5	27.9	5.8	7.0
公衆浴場業 (n=27)	66.7	29.6	14.8	0.0	7.4	0.0	22.2
クリーニング業 (n=119)	82.4	31.1	31.9	18.5	15.1	0.8	3.4

※サンプル数30未満の業種については、参考値として灰色で表示。

6 今後1年間の販売価格の見通し

- 今後1年間の販売価格の見通しは、「引き上げる」と回答した企業割合が43.5%と、前年調査を29.4ポイント上回った（図表12）。
- 業種別にみると、食肉・食鳥肉販売業が63.8%と最も高く、次いで、ホテル・旅館業（54.4%）、クリーニング業（50.4%）となっている（図表13）。

図表12 今後1年間の販売価格の見通し



図表13 今後1年間の販売価格の見通し【業種別】

	引き上げる (%)	据え置く (%)	引き下げる (%)
全体 (n=3,129)	43.5	56.0	0.6
飲食業 (n=1,432)	49.4	49.8	0.8
食肉・食鳥肉販売業 (n=152)	63.8	35.5	0.7
氷雪販売業 (n=54)	35.2	64.8	0.0
理容業 (n=420)	26.0	73.8	0.2
美容業 (n=459)	28.5	70.6	0.9
映画館 (n=60)	31.7	68.3	0.0
ホテル・旅館業 (n=180)	54.4	45.6	0.0
公衆浴場業 (n=110)	42.7	57.3	0.0
クリーニング業 (n=262)	50.4	49.2	0.4